

市東さんの農地取り上げ強制執行を許さない

9・2請求異議裁判控訴審へ!

9月2日、成田空港会社（NAA）による市東さんの農地取り上げ強制執行の不許可を求める裁判＝請求異議裁判控訴審・第3回が東京高裁第4民事部（菅野雅之裁判長）で開かれます。当日は、専門家ら3人と市東孝雄さん本人が証言に立ちます。ぜひ傍聴に駆けつけてください。

政府による「Go To トラベル」キャンペーンにもかかわらず、お盆休みの成田空港の出入国者数は前年同月比で98%減（2面参照）と壊滅的な状況となっています。ターミナルの一部や店舗の多くが今も閉鎖されています。NAAは収支報告もできず、空港の拡張など問題にもならない状況です。市東さんの農地を取り上げる必要性も緊急性もまったくありません。

他方、食糧自給率の低下やコロナ後の食料危機が叫ばれる中、人間の生存を根底で支える農業の意義があらためて見直されています。無農薬有機野菜を育て消



コロナ禍で約100日間閉鎖されたB滑走路

費者に届ける専業農家である市東さんの営農の権利こそが補償されなければなりません。

ましてや、「あらゆる意味において強制的な手段は用いない」「あくまで話し合いによって、住民の同意を得ながらすすめる」と社会的に宣言したNAAが市東さんの農地を強制的に奪うことなど絶対に許されません。

10月22日の請求異議裁判控訴審・第4回にあわせて、「市東さんの農地取り上げ強制執行を許さない」の要望書を東京高裁に提出します。さらなる要望書へのご協力をよろしくお願いします。

請求異議裁判控訴審・第3回

9月2日（水） 10時30分～ 東京高裁

専門家など3人の証人尋問と市東さん本人尋問を予定

●耕作権裁判 9月14日（月） 午前9時 千葉市中央公園集合

→千葉地裁に向けデモ 午前10時30分～ 千葉地裁

東京高裁・内田博久裁判官が異例の職務代行

やぐら裁判での結審弾劾！

7月16日、千葉地裁民事第2部でやぐら裁判が開かれました。この裁判は、反対同盟・市東孝雄さんの農地に建つ反対同盟所有のやぐらや看板などの工作物についてNAAが反対同盟に「収去と土地の明け渡し」を求めています。

担当していた内田博久裁判長は4月1日付で東京高裁に異動しましたが、極めて異例の「職務代行裁判官」（病気などやむを得ない場合のときは認められている）として千葉地裁にやってきました。審理を尽くすことなく結審を強行するためです。

弁護団はこれでは公正な裁判は受けることができないと、裁判官忌避の申し立てを行いました。ところが、内田裁判長は自ら引き取って却下しました。初めての忌避の申し立てを「濫用」（らんよう）で却下するという前代未聞の暴挙です。

裁判の中では、反対同盟の弁護団が準備した400ページを超える書面に、NAA側はわずか9行。まったく答える気がないことは明白です。公平な裁判を行うというのなら、NAA側にちゃんと答えるようにうながすなどの訴訟指揮を内田裁判長はとるべきです。ところが、「双方の意見は聞いた」として弁論を打ち切ろうとしました。

傍聴席からも弾劾の声が叩きつけられたことに対して、内田裁判長は3人に退廷命令を出し、裁判所の敷地内から強制的に排除しました。その後、弁論終結を強引に宣言したことにして、法廷から逃げ去りました。翌日になって8月24日の午後2時に判決を行うと弁護団に通告。千葉地裁はN



B滑走路から見える成田空港絶対反対の大看板



県道沿いの看板（左）と監視やぐら（右）

NAAと一体となって反対同盟・市東さんへの攻撃を強めています。千葉地裁を怒りで包囲する行動に立ちましょ。

9月14日には、市東さんの農地をめぐる耕作権裁判が行われます。（要項一面）

裁判に先立ち千葉地裁を包囲するデモを行います。ぜひご参加ください。

※耕作権裁判とは

市東家が3代100年耕し続けてきた農地の一部を不法耕作地と決めつけ、NAAが市東さんに明け渡しを求めている裁判。

「Go To」は大破産 機能強化策を白紙に戻せ

●訪日外客数4カ月連続99.9%減。10カ月連続前年比割れ。

8月21日に日本政府観光局が発表した7月の訪日外客数は3800人。4カ月連続で前年同月比99.9%減です。これで10カ月連続で前年同月比を下回ることになります。この減少傾向は新型コロナ感染拡大の以前から続いていたものであり、コロナはそれを加速させたに過ぎません。

お盆期間（7～16日）の成田空港の出入国者数も98%減。統計を取り始めてもっとも少ない2万1800人でした。手軽に頻繁に世界中を旅するというあり方が招いたコロナの感染爆発はいつ収束するのか（しないのか）誰もわからない状況です。これまでのような海外旅行客数が今後復活するとは到底考えられません。

●「Go To」でもお盆の国内線利用者7割減

国内線はどうでしょうか。お盆の国内線旅客数は、政府による「Go To Travel」にもかかわらず、ANA、JALともに約7割減となっています。しかも、6割が利益確保の最低

ラインといわれる搭乗率もANAが32%、JALが37%と大きく下回っています。飛ばせば飛ばすだけ赤字となり自らの首を絞める結果となっているのです。さらに、キャンペーンにあわせて運航便数を復活させたLCCのピーチも9月からの減便を発表し、ジェットスターにいたっては9月の運航便数を半分以下に減らすと発表しています。地域航空会社アイベックスは成田からの3路線からの撤退を決めました。

●NAA田村社長の暴言を許さない

以上のように、国際線も国内線も需要が戻る展望はまったくありません。それどころか、世界経済が縮小する中、NAAと航空会社の危機はますます深まるばかりです。にもかかわらず、NAAの田村社長は、機能強化を進めることで「航空需要の回復に貢献する」とうそぶき、「機能強化はこれまで通りすすめる」と言い張っています。絶対に許すことはできません。機能強化は白紙に戻せの声をともに上げましょう

お盆の出入国者数98%減

木更津オスプレイの9月試験飛行反対！

防衛省は8月18日、陸上自衛隊の木更津駐屯地に配備された輸送機オスプレイ2機の試験飛行を9月以降に実施すると渡辺芳邦木更津市長らに伝えました。11月以降は、県内外の演習場や基地への飛行の訓練も行うとし、習志野駐

屯地での訓練や成田空港への飛来も予測されます。暫定配備撤回へ、強行配備がされた7月10日にあわせて、毎月10日に抗議行動をしよう、地元市民団体から呼びかけられています。共に連帯して、声を上げましょう。

地域住民の声

今回は芝山町の住民から。新型コロナウイルスの感染拡大にもかかわらず、医療や福祉にお金を回すのではなく、空港機能強化を進めるNAAへの怒りの声が寄せられました。

◆「GOT」ではなく病院や福祉施設で働く労働者にお金を回せ。

芝山町 農業（男性）

今すぐにでも「GOTキャンペーン」はやめるべきだ。新型コロナウイルスの感染拡大を進めるだけ。空港機能強化なんかとんでもない。

そんなお金があるならコロナ対応で一番大変な思いをしてがんばっている病院や福祉施設で働く労働者の健康対策や賃金カットをなんとかすべきだ。コロナ感染症対策で通常よりも何倍も

の苦勞をしているにもかかわらず、給料やボーナスがカットされている。

この間、医療関係者のストライキが報じられていたが、応援したい。看護師や医者がストライキに立ち上がることはよほどのこと。

医療や福祉はお金にならなくても人間が生きるために必要不可欠。金もうけの道具にしてはならない。

◆コロナが収まる見込みもなしに、手続きを進めるNAAは許せない。

芝山町 会社員（男性）

コロナで空港自体が破産的状态なのに、予定通りの完成なんか本当にあるのか。たとえ造ったとしても飛行機を飛ばして経営が成り立つのか？ この間、家屋などの測量を急ピッチでやっていったがとてもうまくいくとは思えない。移転を強要しておいて後でダメでしたでは済まない。NAAを見てみると今だけ、カネだけ、自分だけのことしか考えていないと思う。

騒音下住民らが対国交省交渉に立つ

7月27日、成田空港の南側と北側の騒音下住民ら約40人が参議院議員会館で国土交通省とNAAの担当者に対し、空港機能強化計画の撤回を求め、昨年3月に続き2回目の行政交渉を行った。翌日、朝日新聞が報じた（右）。住民らは、航空需要の激減で「機能強化の必要性はなくなった」「一度立ち止まろう」と訴えたが、国側は「機能強化は必要不可欠。予定通り進める」とゆずらなかつた。

機能強化「一度立ち止まろう」
成田空港 騒音下住民らに要求

成田空港の機能強化をめぐり、騒音下の住民らが27日、東京都千代田区の参議院議員会館で国土交通省と国際空港会社の担当者らと会い、計画の撤回を求めた。昨年3月に続き2度目の交渉は、計画の撤回を求めた。住民らは深刻化する騒音や落下物の不安などを訴え、それらへの対策や深夜・早朝の飛行時間延長などに関する33項目の撤回を求めた。だが、国側は「中長期的には必要は回復する。機能強化は必要不可欠。予定通り進めていきたい」と平行線だった。騒音下住民ら

成田空港の機能強化をめぐり、騒音下の住民らが27日、東京都千代田区の参議院議員会館で国土交通省と国際空港会社の担当者らと会い、計画の撤回を求めた。昨年3月に続き2度目の交渉は、計画の撤回を求めた。住民らは深刻化する騒音や落下物の不安などを訴え、それらへの対策や深夜・早朝の飛行時間延長などに関する33項目の撤回を求めた。だが、国側は「中長期的には必要は回復する。機能強化は必要不可欠。予定通り進めていきたい」と平行線だった。騒音下住民ら